

とことこ通信

平成30年7月3日
ときわ・ことり保育園

保護者の方と離れられずに、毎朝賑やかな声が響いていた園舎も
今ではすっかり落ち着き、季節の歌が楽しそうに聞こえてきます。

“挨拶”で心が繋がります。

朝は「おはようございます」で始まります。

自分が元気に言えて、相手からも元気に返してもらえると

“今日も頑張れる・・・”そんな気持ちになれるものです。

～幼児とのかかわりの中で～

〈挨拶と返事〉

子どもが元気良く挨拶出来たら、「いい挨拶だね」「気持ちよかったよ」と、伝えましょう。

それが励みとなり、元気に挨拶が出来るようになります。また、家族で「ハイ」と返事をする習慣が出来れば自然と返事をするようになれます。

〈生活リズム〉

毎朝、決まった時間に起きて、朝食を摂ることによって、身体にエネルギーが補給され、やる気が起き、集中力が持続します。また、体温を上昇させ、一日の身体のリズムを整えることが出来ます。早起きし、日中たくさん遊ばせると、早く寝る習慣も身に付きます。

〈決まりを守る〉

間違ったら、過度に叱るのではなく、その都度正しいことを教え、大人は自らの行動で手本を示してあげましょう。

〈話を聴いて〉

子どもは、話をしながら頭の中で考えをまとめ、思考力を深めていきます。

ゆっくり聴いてあげてください。

〈体験・お手伝い〉

いろいろな物を見たり触れたりすることで、生命の大切さを知り、物事への関心を高めます。他者に喜ばれ、褒められることで思いやりや責任感が育ちます。

☆いろいろな体験を通して、心の世界がひろがりますように・・・

